

# 認知症施策

認知症の方を地域で支え、認知症になっても住みやすいまちづくりを目指し、関係団体との連携や認知症高齢者、その家族への支援を強化していきます。

## 認知症支援ガイドブック（認知症ケアパス）

認知症の概要について理解していただくとともに、ご自身やご家族が認知症になった時の不安を少しでも軽減していただけるよう、認知症の進行状況に応じて、青梅市でどのようなサービスや支援を利用することができるか「認知症支援ガイドブック」（認知症ケアパス）を作成しました。このガイドブックを活用していただくことで、認知症についての不安を解消し、認知症の方も介護する方も、安心して暮らしていくための参考としていただければと思います。

認知症支援ガイドブックはダウンロード出来ます。  
詳しくは二次元コードまたは市ホームページをご覧ください。



青梅市ケアパス

検索

◆担当・ガイドブック配布場所：高齢者支援課包括支援係 内線2127  
（認知症ケアパス） 地域包括支援センター

## 認知症初期集中支援チーム

医師・医療・介護の認知症支援チームが訪問し、早期に関わり、早期診断・早期対応できるよう初期支援を行います。

**対象**

青梅市在住の40歳以上の市民で、自宅で生活をしており、認知症が疑われる方や、認知症でお困りの方で、医療や介護サービスに繋がっていない方、または医療や介護サービスにつながっているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、家族等が対応に苦慮している方。

◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127

## 認知症早期発見・早期診断推進事業

**対象**

最近物忘れが多くなるなど、認知症と思われる症状がある方

**内容**

認知症の方とその家族を支援するため、市に配置した認知症支援コーディネーターが、認知症の疑いのある方を把握・訪問し、状態に応じて適切な医療・介護サービスにつなげる等の支援を行います。

◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127

# 認知症施策

## 徘徊高齢者家族支援サービス

### 対象

認知症状があり徘徊行動が見られる、おおむね65歳以上の在宅高齢者を介護している親族

### 内容

人工衛星 (GPS) と携帯電話の電波網を利用し位置検索を行う機器の端末を貸与します。利用料は、かかった費用の1割で、ほかに必要により自己負担があります。

◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127  
申請は地域包括支援センターへ (16ページ参照)

## 認知症サポーター養成研修の講師派遣事業

### 対象

おおむね10人以上の団体・グループ等

### 内容

認知症サポーター (認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守り応援していく方) を養成するためキャラバン・メイト (講師) を派遣します。講師料、テキスト代は無料です。

◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127

## 認知症家族の会

市では認知症施策の一環として、認知症家族の会を支援しています。

認知症家族の会は平成19年から活動しており、認知症の人の介護をされている家族などが、「介護の悩み、ひとりで抱えこまないで!」を合い言葉に毎月例会や月2回の喫茶室等の活動を行っています。

認知症家族の会・青梅ネット

問合せ先 青梅ボランティア・市民活動センター 0428-23-7163

◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127

# 認知症施策

## 市内の認知症サポート医

認知症医療の知識や技術などを習得するための研修を修了した医師です。認知症の患者さんやその疑いのある方が、地域の中で必要な医療や介護につながるができるよう、案内役・パイプ役を担います。

(一覧表は45ページ～参照)

## 市内の認知症疾患医療センター

東京都が指定する認知症の専門医療相談、診断、身体合併症と行動・心理症状への対応、地域連携の推進、人材育成等を実施している医療機関です。精神保健福祉士等の専門職が配置されています。

医療法人財団良心会 青梅成木台病院  
西多摩医療圏 地域拠点型 認知症疾患医療センター 成木1-447  
0428-74-9933

## 認知症チェックシステム

**対象** 全市民

**内容** 御自身や身近な方（御家族等）の状態をパソコンや携帯電話などを使ってチェックするものです。個人情報への入力はなく、利用料も無料です。お持ちの機器がQRコード対応の場合は、右のQRコードも利用できます。



◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127

## もの忘れ相談

**対象** 全市民

**内容** 認知症に関する悩みや不安を解消するため、もの忘れ相談を行っています。

◆担当：高齢者支援課包括支援係 内線2127